

第15回 「海風の国」佐世保・小値賀 観光マイスター検定試験 【問題】

※設問文中の〇〇は文字数と関係ありません。

【小値賀】3問（問題1～3）

問題1 小値賀町野崎島にある〇〇は、明治41（1908）年、鉄川与助の手により完成したレンガ造りの教会です。信徒が去った今は、文化財として小値賀町が管理しています。〇〇に入る教会の名前を答えよ。

答え

問題2 小値賀島は「日本で最も美しい村」に選ばれており大小17の島々（うち集落があるのは6島）があります。あえて何もしない、暮らすように滞在できる大人向けの旅「〇〇ステイ」は、築100年以上経った〇〇のリノベーションで脚光を浴びました。〇〇を答えよ。

答え

問題3 旧小田家邸宅に隣接して建つ白壁の資料館。町内から出土した有史以前の遺物や野崎島の旧野首教会に関する資料も展示しています。旧小田家邸宅であった木造の建物を保存しており、代々伝わる古文書や家財道具を展示しています。この施設の名前を答えよ。

答え

【宇久島】3問（問4～6）

問題4 五島列島の最北端に位置する宇久島にある代表的な海水浴場2か所の名前を答えよ。

答え

問題5 もともと缶詰工場だった建物を使った海沿いの資料館で、海の侍「海士（あまんし）」の歴史や捕鯨文化について、写真や道具等を展示しているとともに、体験メニューの実施スペースとしての活用や、お土産等の販売も行われています。この資料館の名前を答えよ。

答え

【黒島】3問（問題11～13）

問題11 黒島にある〇〇は国の重要文化財です。ゆうに100年を超す赤煉瓦の建物は内外観ともに素晴らしく、深い信仰で守られています。〇〇に入る教会の名前を答えよ。

答え

問題12 明治30（1897）年にはフランス人〇〇神父が黒島へ来島し、本格的なレンガ造教会堂の建設が始まりました。そして、信徒の献金や労働奉仕により明治35（1902）年に完成しました。〇〇に入る神父の名前を答えよ。

答え

問題13 長崎鼻の断崖と大海原の景観に、季節の花や島民手づくりの特産御影石のテーブルやベンチが設えられた黒島にある〇〇展望所。しばらく足を止めて海風に吹かれたい場所です。この展望所の名前を答えよ。

答え

【九十九島北部・高島・相浦・小佐々・鹿町】3問（問題14～16）

問題14 4月から5月にかけて「つつじまつり」が開催され、10万本のつつじが山の斜面を朱色に染める風景や、眼下に広がる九十九島北部の眺望はまさに絶景です。公園内には100mの「ローラー滑り台」やたくさんの遊具がある「ちびっ子広場」や食事ができる「ピジターセンター」があり、4月から9月にかけては「キャンプ場」も開設され、家族で楽しむことができます。この公園の名前を答えよ。

答え

問題15 約6千年前の縄文時代前期から弥生時代の複合遺跡です。弥生時代の墓地からは、土器や石器、貝の腕輪など副葬品のほか、約40体もの人骨が発見されました。高島では昔から開拓などで出てきた弥生時代の人骨を島流しにあった罪人のものと語り伝えられ「骨様」として現在も大切に祀られています。この遺跡の名前を答えよ。

答え

問題16 神崎鼻（こうざきばな）は東経129度33分、北緯33度12分に位置し、「〇〇の地」としてシンボル塔がそびえる神崎鼻公園は、西海の海に抱かれた景勝地で、西北の海上に五島列島、平戸島を望むことができます。〇〇を答えよ。

答え

【江迎】3問（問題17～19）

問題17 毎年、8月23日・24日の2日間、賑やかに開催される「江迎千灯籠祭」。この祭りの大きな見どころのひとつに「〇〇まつり」があります。子どもたちが、神輿にのせた木彫りのお地蔵様をかついで、寿福寺の山門から嘉例川へ。川に着くと、子どもたちは神輿をおろし、そのまわりを取り囲み、お地蔵様に元気よく水をかけます。〇〇を答えよ。

答え

問題18 滝の高さ約20m、滝つぼの深さ約6m、男滝と女滝に分かれており、その名前のおと、竜神が潜っていたかのような神秘的な風情を感じさせます。平戸八景の一つとして知られる江迎町にあるこの滝の名前を答えよ。

答え

問題19 幸せを招くといわれる〇〇。〇〇とは、発泡スチロールの玉に切れ目を入れ、色とりどりの布を押し込んだ飾り玉のことで、正月に柳の枝に餅等を吊るした飾り物が原型となっています。〇〇を答えよ。

答え

【吉井・白岳高原・世知原・柚木】3問（問題20～22）

問題20 〇〇洞窟は、旧石器時代から土器文化（縄文時代）への過渡期の文化層（人類が居住地として利用した遺跡）が認められた遺跡。佐々川支流の〇〇川に面し、西向きに開いた間口12メートル、奥行6メートル、高さ3メートルの岩陰状の洞穴で、稲荷神社の境内にあります。〇〇を答えよ。

答え

問題 21 世知原町・吉井町には、明治後期から昭和にかけて架けられた〇〇が数多く残り、約100年経過した今も、人々の往来を支えています。佐々川流域に〇〇が集中しているのは、豊富な石材が採れたことに加え、優秀な石工たちの存在があったからだと言われていいます。〇〇を答えよ。

答え

問題22 天空の宿〇〇は、標高350mの県立自然公園の中に位置し、自然に囲まれた宿泊施設です。この建物は、世界的に有名な建築家黒川紀章氏の総合プロデュースにより、自然と近未来との融合をコンセプトに建てられました。〇〇を答えよ。

答え

【三川内】3問（問題23～25）

問題23 ろくろで形成された生地をさらに削り込んで薄く仕上げる技法で、透き通るような独特の風合いを誇り、卵の殻程の薄さのため「〇〇」と呼ばれています。〇〇を答えよ。

答え

問題24 三川内焼の現代の陶芸作家達の作品をはじめ、平戸藩御用窯時代の逸品の数々が展示されている施設の名前を答えよ。

答え

問題25 三川内焼の祖、今村弥次兵衛正景/如猿（じょえん）が祀られている神社の名前を答えよ。

答え

【早岐・宮】3問（問題26～28）

問題26 早岐では、安土桃山時代から「海の幸・山の幸」を持ち寄って物々交換をしていたことから、自然発生的に「市」が立つようになりました。現在も5月の7・8・9日の初市から始まるこのイベントの名前を答えよ。

答え

問題27 城間町に、第二次世界大戦末期に宮村国民学校の教師と児童が掘った防空壕があります。当時の校長先生の発案で、終戦まで（昭和18（1943）年8月29日～昭和20（1945）年8月15日）掘り続けられました。この防空壕は〇〇と呼ばれています。〇〇を答えよ。

答え

問題28 江戸末期から明治にかけての大儒学者である〇〇は、文政11（1828）年に生まれ、平戸藩校である維新館に学び鳳鳴書院で後進の指導にあたりました。旧宅は天保3（1832）年に建築されたもので、平戸藩士の格式の中に儒学者としての祠堂を備えるなど、往時の生活を忍ばせます。〇〇に入る学者の名前を答えよ。

答え

【俵ヶ浦半島・高後崎・針尾島】3問（問題29～31）

問題29 目の前に九十九島が180度のパノラマで広がる展海峰は、春（3月下旬～4月上旬）は〇〇、秋（10月上旬～10月中旬）は〇〇が咲き誇り、大勢の人で賑わいます。〇〇に入る花の名前をそれぞれ答えよ。

答え

春

秋

問題30 海軍鎮守府設置の地に佐世保が選ばれた理由がいくつかあります。佐世保湾がもつ特徴を一つ答えよ。

答え

問題 31 小高い山々が連なり、懐に長く深い湾を抱えた俵ヶ浦半島。佐世保港はこの半島の懐奥深い位置にあります。明治期、入り江の一部を埋め立て〇〇が開庁し、港を取り巻くように、日本の西海の守りを担う防衛の要が出現しました。現在も、海軍さん時代の遺構を残しています。〇〇を答えよ。

答え

【佐世保市街】 3問（問題 32～34）

問題 32 軍港設置以前は、江戸時代の新田開発による塩田と湿地で、戦時中は旧日本海軍練兵場となり、戦後は一時、米海軍の施設となった佐世保川沿いにある公園の名前を答えよ。

答え

問題 33 後期旧石器時代から平安時代まで長期間利用された洞穴遺跡。〇〇洞窟から出土した 5 万点を超える遺物のうち、約 1 万 2 千年前に作られた世界最古級の「豆粒文土器（とうりゅうもんどき）」をはじめ、旧石器時代末から縄文時代草創期にかけての土器・石器、約 2,000 点が重要文化財に指定されています。〇〇を答えよ。

答え

問題 34 JR 佐世保駅構内には、年間約 5 万人もの観光客が利用する年中無休の観光案内所があります。この場所の正式名称を答えよ。

答え

【観光施設】 6問（問題 35～40）

問題 35 「〇〇に向かって海を走る」という思いが込められた九十九島海賊遊覧船〇〇。遊覧船としては日本初の電気推進船です。〇〇に入る遊覧船の正式名称を答えよ。

答え

問題36 昭和36(1961)年に佐世保市亜熱帯動植物園として開園。現在では、日本本土最西端の動植物園として市民に親しまれています。広い敷地内には、ライオンなどの動物や、温室をはじめとした、園内の至る所に四季折々の花々が植栽されています。植物では特にバラ園が有名です。この施設の正式名称を答えよ。

答え

問題37 西海国立公園九十九島の美しい景観や豊かな自然を、パネルや映像を使ってわかりやすく紹介している九十九島の情報発信の拠点です。そこに息づく様々な生きものたちの、多様な生活の様子を学ぶことができます。また、自然観察会などの九十九島の自然を体感するイベントも開催されています。この施設の正式名称を答えよ。

答え

問題38 九十九島パールシーリゾートで実施されている真珠の玉出し体験は、〇〇貝から真珠を取り出す体験ができます。取り出した真珠は持ち帰ることができます。〇〇に入る貝の名前を答えよ。

答え

問題39 ハウステンボスでは、園内で様々なイベントが展開されています。感動のエンターテイメントをお届けするために結成された「〇〇」による、「歌劇 ザ・レビュー ハウステンボス」は、ご来場いただくお客様をはじめ、日本、そして世界中のみなさまへ「感動は国境を超える」舞台をお届けしています。〇〇を答えよ。

答え

問題40 ハウステンボスの街の中は、石畳やレンガなど一つひとつの細部にまでこだわり、「古き良きヨーロッパの街並み」を再現しており、景観の美しさを守るため、〇〇は一切ありません。〇〇を答えよ。

答え

【食・グルメ】 3問（問題41～43）

問題41 日露戦争時の旧日本海軍連合艦隊司令長官として知られる〇〇が、イギリス留学中に惚れ込んだビーフシチューは、佐世保ゆかりのメニューとして、平成15（2003）年、当時の海軍料理レシピ「海軍割烹術参考書」（明治41（1908）年）をもとに再現されました。〇〇に入る人物名（漢字・フルネーム）を答えよ。

答え

問題42 アメリカ海軍の影響で流行したステーキを、日本人の口に合うようにと誕生したのが「〇〇」です。この料理は薄切りのステーキ肉に、醤油ベースの特製ソースを絡ませ、熱々の鉄板の上でレモンをかけていただく、アメリカンムード漂う佐世保らしいメニューです。〇〇に入る料理の名前を答えよ。

答え

問題43 〇〇は、イギリスの海軍から影響を受けた旧日本海軍が軍用食として取り入れたのがはじまりです。現在でも海上自衛隊では、航海中に曜日感覚を取り戻すため、金曜日の昼食に出されています。〇〇に入る料理名を答えよ。

答え

【物産】 4問（問題44～47）

問題44 小佐々町で生産。九十九島の海から揚がってすぐ新鮮なまま加工するので、そのまま食べても出汁に使っても旨みがしっかり出る「九十九島〇〇」。この特産品の名前を答えよ。

答え

問題45 宇久島など五島列島の名物、かんころ餅。薄切りにし、茹でて寒風で乾燥させた〇〇と良質のもち米でつきあげたお餅です。〇〇を答えよ。

答え

問題 46 小値賀町の納島で有名な生産品といえば〇〇ですが、生産量が少なく「幻の〇〇」と言われています。近年、小値賀本島での栽培により生産量を拡大すると共に、〇〇入りの加工品やアイスなど商品開発も行いバリエーションが広がっています。〇〇を答えよ。

答え

問題 47 まわりを山に囲まれた〇〇町は、豊かな自然に恵まれ、太古の遺跡を随所に残している町です。イチゴとメロンの町として知られています。〇〇を答えよ。

答え

【その他】3問（問題48～50）

問題48 2018年4月19日 九十九島(湾)は、湾を活かした観光振興や経済発展についての情報交換やPR活動を行う目的で設立された「〇〇」に国内5例目として加盟認定されました。フランスのヴァンヌ市に本部を置く、このNGO（非政府組織）の名称を答えよ。

答え

問題49 今も歴史を物語る海軍資産が数多く残されている佐世保。佐世保鎮守府が開庁し、軍港としての佐世保港が開港しました。今年〇〇年の節目を迎え、様々な記念事業が実施されています。〇〇を答えよ。

答え

問題50 『「〇〇の国」暮らしを育む海舞台―浦々の四季で迎える西海物語―』
〇〇に入る言葉を答えよ。

答え
